

嬉野市コミュニティーセンター楠風館
指定管理候補者選定協議報告書

令和6年10月31日

嬉野市（総合戦略推進部）

指定管理者選定委員会

1. 経緯

嬉野市コミュニティーセンター楠風館の指定管理者の選定にあたり、嬉野市（総合戦略推進部）指定管理者選定委員会（以下、「選定委員会」という。）は、応募団体から提出された提案書類の審査及び面接審査（ヒヤリング）等をおこなった。

この度、審査が終了し指定管理候補者を選定したので、ここに審査結果を報告する。

2. 選定委員会 選定委員（順不同）

委員長	松本 泰宏	一社) 嬉野温泉観光協会事務局長
委員	志田 誠	税理士
〃	中原 敏文	嬉野市商工会事務局長
〃	小池 和彦	市民福祉部長
〃	筒井 八重美	議会事務局長

3. 募集及び選定の経過

年 月 日	項 目
令和6年7月25日（木）	第1回指定管理者選定委員会 1) 嬉野市コミュニティーセンター楠風館の概要について 2) 指定管理者制度の導入について 3) 書類審査・面談（ヒヤリング）について 4) 今後のスケジュールについて
令和6年7月31日（水）	公募開始 ・嬉野市ホームページ、班回覧で広報し一般公募
令和6年8月8日（木）	募集要項・仕様書等配布開始 ・嬉野市企画政策課、嬉野市ホームページにてダウンロード
令和6年8月22日（木）	質問書提出期限
令和6年8月29日（木）	質問書に対する回答期限 ・嬉野市ホームページにて回答を公表
令和6年9月2日（月）	応募意思届出書提出期限

令和6年9月9日（月）	その他の書類提出期限
令和6年9月18日（水）	第2回指定管理者選定委員会 1) 書類審査・意見集約 2) 次回の流れについて
令和6年10月21日（月）	第3回指定管理者選定委員会 1) 前回委員会の意見まとめ 2) 団体からの自己紹介・ヒヤリング 3) 採点 4) 採点結果
令和6年10月31日（木）	市長へ審議内容・選定結果を書面により報告

4. 審査について

1) 審査にあたっての考え方

選定委員会では、「嬉野市公の施設の指定管理者の指定の手続きに関する条例」、「嬉野市指定管理者募集要項」を基に、あらかじめ定めた評価項目及び配点にしたがって、応募団体から提出された応募書類の審査及び面接審査（ヒヤリング）による応募団体への質疑をもとに厳正な審査を行った。

今回応募者が1団体であったため、この1団体が指定管理候補者として適当か否かについて審査を行った。適当とする判断基準は審査表による全委員の得点の合計の平均が7割以上とした。

2) 応募資格等

応募のあった1団体について、募集要項に定める「応募者の資格」及び「欠格事項」への該当の有無等については、事務局より問題がない事の説明を受け確認した。

指定管理者募集要項（抜粋）

9 応募資格（欠格条項）

指定管理者の応募者は、申請時に嬉野市内に事務所又は事業所を置く法人その他の団体（以下「法人等」という。）でなければならない。また、次に掲げる事項のいずれかに該当する法人等は、指定管理者に応募することができない。

①地方自治法第167条の4の規定により一般競争入札の参加資格を有しない法人等

②地方自治法第244条の2第11項の規定により市又は他の地方公共団体から

- 指定管理を取り消され、その取消しの日から2年を経過しない法人等
- ③地方自治法第211条の2第1項の規定により市又は他の地方公共団体から指定管理に係る業務の全部又は一部の停止を命じられ、その停止期間満了の日から6ヶ月を経過しない法人等
 - ④代表者が、法人税又は所得税、消費税及び地方消費税、市町村民税、固定資産税を滞納している法人等
 - ⑤会社更生法、民事再生法に基づき更正又は再生手続きをしている法人等
 - ⑥市又は他の地方公共団体が行う建設工事の請負又は物品の購入若しくは製造の請負の指名競争入札について指名停止措置を受けている法人等
 - ⑦暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2項に掲げる暴力団及びそれらの利益となる活動を行うもの

3) 選定評価項目、配点（詳細は別紙を参照）

選 定 項 目	配 点
住民の平等利用を確保することができるものであること。	20点
事業計画書等の内容が公の施設の効用を最大限に発揮させるとともに、その管理に係る経費の縮減が図られるものであること。	40点
事業計画書等に沿った管理を安定して行う物的能力及び人的能力を有するものであること。	40点
合 計	100点

4) 応募団体

今回、応募した団体は、下記の1者のみ。

五町田地区地域コミュニティ運営協議会（会長：國政 幸二郎）

5) 審査結果

嬉野市指定管理者選定委員会に置いて厳正な審査を行った結果、候補者は下記のとおりとなった。

候補者：五町田地区地域コミュニティ運営協議会 353点/500点

5. 総評

採点の結果、委員 5 名全員 7 割以上の評価となった。評価項目別には施設の安全で安定した管理体制、利用者のニーズに合わせた利用促進の方策等で高評価であり、利用者にとって安全・安心して利用できる施設の運営が期待できる。

